企業担当者対象

「インターンシップコーディネーター養成研修会」

大学×企業で創る新たなインターンシップと採用

募集要項

一般社団法人
産学協働人材育成コンソーシアム
CIAC
Japan Consortium of Industry-Academia Collaboration in Human Resourse Development

CIACの特長

- **日本唯一の認定機関：**CIACは、日本で唯一の「インターンシップコーディネーター」資格認定機関として、専門性の高い人材を育成。
- **文部科学省管轄組織と連携：**独立行政法人日本学生支援機構と協力し、2017年度より「インターンシップ専門人材研修会」を大学教職員向けに開催。
- **全国規模の大学ネットワーク：**全国約180大学・約200名のインターンシップ担当者とつながり、継続的なコミュニティを構築。
- **圧倒的なノウハウと実績：**インターンシップおよび産学協働教育の分野で豊富な経験を持ち、企業と大学の架け橋となる。
- **実践的な専門チーム：**大学の教育現場や企業の人材育成に精通したメンバーが運営し、質の高いプログラムを提供。

ともに学び、ともに育つ。 CIAC
Copyright © 2025 CIAC All Rights Reserved.

CIACが大事にしていること

「学校での学び」と「社会での学び」を結びつけ

学生と社会人が「ともに学び」、「ともに育つ」社会を

総論ではなく具体的な実践を通して創り出す。

ともに学び、ともに育つ。

CIAC

Copyright © 2025 CIAC All Rights Reserved.

企業と大学が協働するインターンシップ

採用活動を取り巻く課題

採用活動の早期化・長期化：「内定辞退者の増加」「職業観・勤労観が未熟な学生の増加」「業務コストの増加」等
社会環境の変化：「人材の確保・育成・定着が困難」「離職・転職者の増加」「コミュニケーションギャップ」等

学生、企業双方に徒労感が漂っている。若年労働力の減少、売り手市場は構造的であり継続的な課題。これまでの採用方法では限界である。小手先の採用方法の工夫で対応できる課題ではなく、新たな採用のあり方を検討する必要がある。

企業と大学が協働し、「三方よし」（学生・企業・大学）のインターンシップと採用を構築

大学と協働するメリット

● 学生の“生の（リアルな）実態”が分かっている	→	学生の興味・関心、行動に合ったプログラム構築が可能
● 多くのインターンシップ事例を知っている	→	教育的効果の高いインターンシップの実施が可能
● 学生に必要なタイミングで情報提供できる	→	大学からの情報は学生からの信頼度が高い
● インターンシップ専門人材が存在する	→	大学、企業双方のプログラムに深く関与できる
● 大学とより密な関係構築ができる	→	採用窓口（ｷｬﾘｱｾﾝﾀｰ）だけの接点ではなくなる

インターンシップコーディネーター 大学 ⇔ 協働 ⇔ 企業 インターンシップコーディネーター

先進諸外国の多くでは、大学、企業それぞれにインターンシップに精通する担当者が存在する。日本では文部科学省が大学における「インターンシップ専門人材」の育成・配置を推進している。今後は、企業においても同様の担当者が存在することにより、インターンシップが効果的な役割を果たしていく。

- 「生き方・働き方」を重視した就職活動
- 企業と深い関係の構築
- 教育的効果の高いプログラムの開発・実施
- インターンシップコーディネーターとしての経験・知見の活用

- 自社の魅力化と言語化（企業改革）
- 人材育成としてのいプログラム開発・実施
- 採用力の向上と定着
- 大学との深く継続的な関係の構築

ともに学び、ともに育つ。 CIAC
Copyright © 2025 CIAC All Rights Reserved.

企業担当者向け「インターンシップコーディネーター養成研修会」を開催する理由

今の就職・採用活動について、“このままでいい”と思っている人はどのくらいいるでしょうか？
就職・採用活動が長期化、早期化することによって、学生、企業、大学、みんなが疲弊していないでしょうか？
若年労働者がますます減少していく状況で、パイの取り合いのような採用手法がこの先も長く続くとは到底思えません。
最近のZ世代と呼ばれる学生の中にも、コスパ、タイパよくさっさと就職活動を終えたいと思っている人も少なくありません。
就職活動において、自己としっかりと向き合わず、将来の生き方、働き方を十分に考えもせず入社先を決め、就職活動を終える学生を見ると危うく感じます。
そのような学生を採用することは、企業においても育成のコストが増すばかりではないでしょうか。

採用支援事業者から「インターンシップを活用した採用セミナー！」「こうすれば成功する新卒採用！」といった案内が日々届いているのではないでしょうか。
しかし大学側から見ると、そのような方法で実際に採用につながるのか、学生の興味を引けるのか、疑問を抱くことも多いです。
私たちは日々学生と接する中で、学生の実態をよく理解しています。学生に興味を持たせ、その意識を変え、行動につなげることは簡単なことではありません。
企業の採用担当者の皆様も、課された採用目標人数を達成しなければならないプレッシャーの中で、手段を問わず人材を集める必要があると感じていることでしょう。
その結果、採用日程も形骸化し、日本全体でこの課題が解決されないままとなっています。

そこでご提案です。企業と大学が協働し、採用活動の次のステップを本気で考えませんか？
私たちは、産学協働によるインターンシップがその可能性を拓くと考えています。この想いから、2017年から独立行政法人日本学生支援機構と協力して「インターンシップ専門人材研修会」を大学教職員向けに開催し、約180の大学から200名以上の参加をいただいてきました。
しかし、大学だけでは変革はできません。企業と大学が共に取り組むことで、初めて真の変化が生まれます。

このような問題意識から、2025年度から企業向けの「インターンシップコーディネーター養成研修会」を新たに開催します。
採用活動や人材育成、インターンシップのあり方に課題を感じ、変革を求める皆様のご参加をお待ちしています。

ともに学び、ともに育つ。 CIAC
Copyright © 2025 CIAC All Rights Reserved.

「インターンシップコーディネーター養成研修会】概要

研修会の構成

- 「インターンシップコーディネーター養成研修会」は【実践編】【発展編】の２ステップの研修会で構成されています。。
- 【発展編】を修了された方には、「CIAC認定インターンシップコーディネーター」として認定し資格付与します。
- 大学教職員を対象とした研修会は、【実践編】8期、【発展編】7期を既に開催しており、「CIAC認定インターンシップコーディネーター」として82名（2025年４月１日時点）が認定されています。
- 【実践編】は大学教職員、企業担当者それぞれに開催します。【発展編】は大学教職員と企業担当者の合同し開催します。
- 2025年度は、企業担当者向け【実践編】1期の募集になります。
  ※【発展編】の受講は、【実践編】受講修了が条件になりますので、【実践編】修了者に後日詳細をご案内します。

研修会の５つの特長

- 大学視点からの情報提供：採用支援事業者からでは得られない、大学ならではの方策や事例が学べます。
- 大学との新たな接点を生み出す：大学側の動向、意向を理解することで新たな接点を生み出すことができます。
- 実践的なプログラム　　：自社プログラムの客観的に見直すことで、より効果的なプログラムの構築ができます。
- 他社から学ぶグループワーク：他社からのフィードバックや事例を通じて理解を深め、新たな知見や視点を獲得できます。
- 業務への新たな視点　　：日々の採用活動や人材育成業務への向き合い方を再考する機会を得られるプログラムです。
- 実力講師によるファシリテート：インターンシップや人材育成に精通した講師の進行で新たな出会いで学び合う場を提供。

参加対象者

原則として右の①～③全てに該当する方

※個人事業主、人材・採用支援事業者の方はご遠慮ください。お申込み時にお断りする場合があります。

① 自社のインターンシップの企画、運営、新卒採用等に携わっている
② 自社のインターンシップに関する内容を共有できる（可能な範囲で可）
③ ２日間全てのプログラムに出席できる

ともに学び、ともに育つ。 CIAC

Copyright © 2025 CIAC All Rights Reserved.

「インターンシップコーディネーター養成研修会】構成

【実践編】

大学教職員

- 大学教育とインターンシップの問題構造
- 大学教育におけるインターンシップの意義
- 「インターンシップ専門人材」の意義と役割
- 教育的効果を最大化するプログラム設計
- 企業との協働関係構築・維持するポイント
- 企業側から見た大学におけるインターンシップ

企業採用担当者

- インターンシップの位置づけと採用活動
- 学生の意識、行動の実態（リアル）
- 企業と大学の協働の可能性
- 他社のインターンシップの事例を知る
- 自社のインターンシップをどう変えるか
- 自社の魅力を学生にどう伝えるか

【実践編】は大学教職員、企業担当者それぞれに実施
【発展編】は大学教職員、企業担当者合同で実施
【発展編】の受講は、【実践編】の受講修了が条件

【発展編】

大学教職員

企業採用担当者

- 大学、企業を取り巻く環境変化をどのように捉えるか
- これからの就職活動、採用活動はどうなっていくのか？
- 大学、企業が双方に対して求めてること、課題、その克服方法
- 大学と企業はどのように接点を持つことができるのか
- 学生、企業、大学にメリットのあるプログラムを考える

CIAC認定
インターンシップコーディネーター　資格付与

登録者は、名称及びロゴマークの使用
（名刺等への記載等）が可能になります。

インターンシップコーディネーター・コミュニティーへの参加が可能

・「インターンシップコーディネーター」資格保持者限定のコミュニティ
・大学教職員、企業担当者との定期的な意見交換・情報交換が可能

2025年「インターンシップコーディネーター養成研修会【実践編】」

開催日時：2025年7月11日（金）・18日（金）の２日間　両日ともに10：00～17：00
開催方法：Zoomによるオンライン
募集人員：30名　※定員に達し次第、受付を終了いたしますのでご了承願います。

1日目（7月11日）	内容	2日目（7月18日）
・インターンシップの位置づけと採用活動 （大学側の位置づけと捉え方） ・学生の意識、行動の実態 （企業には見せない学生のリアル） ・企業と大学の協働の可能性 （大学も企業との接点を求めている） ・インターンシップの可能性 （インターンシップと採用のつながり）		・他社のインターンシップの事例を知る （他社の事例から学ぶ） ・自社のインターンシップをどう変えるか （客観的に振り返り、改善するポイントを明確にする） ・自社の魅力を学生にどう伝えるか （自社の魅力を言語化する） ・採用担当者として何をしていくのか （自らの業務の価値を捉え直す）

【申込方法】　以下の申込受付フォームよりお申込みください。
申込受付フォーム　https://j-ciac.peatix.com

【申込締切】　2025年7月4日（金）　先着順となりますので、定員を超過した場合は受付を終了します。

【受講料】　お一人：250,00円
※同一企業のからのご参加は2名まででとなります。
※お申込み後に研修会の詳細をご連絡いたします。
※請求書によるお支払いの場合は事務局までご連絡ください。
※弊法人はインボイス免税事業者です。

【キャンセルポリシー】
2025年7月9日（水）17:00までは、キャンセルを無料（但し、振込手数料を差し引いた金額）でお受けします。
この日時を過ぎた場合は、全額をご負担いただきますのでご了承ください。

ともに学び、ともに育つ。
CIAC
Copyright © 2025 CIAC All Rights Reserved.

2025年「インターンシップコーディネーター養成研修会【実践編】」

インターンシップ、採用、人材育成の経験豊富な実力講師が
ファシリテートし、大学との新たな出会いを生み出します。

研修会講師

松高　政
（CIAC代表理事
京都産業大学 経営学部
准教授）

教育サービス系企業において、大学におけるキャリア教育に関する調査研究、企画開発に携わり2007年4月より京都産業大学に在職。文科省「インターンシップの推進等に関する調査研究協力者会議」委員、経産省「教育的効果の高いインターンシップの普及に関する調査委員会」委員等を多数歴任。JASSO「インターンシップ専門人材セミナー～基礎編～」メインファシリテーター。主な編著書『インターンシップの教科書』『大学教育を変える、未来を拓くインターンシップ』等

原　正紀
（CIAC理事・事務局長
株式会社クオリティ・オブ・ライフ 代表取締役社長）

早稲田大学法学部卒業後、製造業を経てリクルート入社。企業や官公庁、大学等へ提案活動を行った後に起業。多数の企業の成長・変革や官公庁や教育機関のプロジェクト受託も行う。著書は『定年後の働き方は40代で決めなさい』『採用氷河期』等10冊以上、年間講演は50回以上。「キャリア教育アワード」等国や自治体の委員経験多数。高知大学客員教授、筑波大学講師、（特非）キャリアコンサルティング協議会事務局長、（一社）留学生支援ネットワーク理事、日商雇用政策懇談会座長代理。

佐々木 ひとみ
（CIAC理事・シニアコンサルタント/学校法人東京家政学院理事・特任教授）

上智大学文学部卒業、筑波大学大学院教育研究科修士課程修了。元早稲田大学常任理事・元キャリアセンター長。早稲田大学で長年キャリア支援に取り組む。同大の全学部共通科目「インターンシップ」授業の立ち上げ時には、担当教員の調整から企業開拓、提出書類のフォーマット作成までプログラム全体の形を整備した。その後、キャリアセンター長としてキャリア事業統括を行うと同時に、経団連の産学協議会委員として、今回のインターンシップ・プログラムの改訂にも関わる。

ともに学び、ともに育つ。 CIAC
Copyright © 2025 CIAC All Rights Reserved.

【お問合せ先】

一般社団法人産学協働人材育成コンソーシアム　事務局

〒105-0004　東京都港区新橋2-20-15　新橋駅前ビル１号館9階

e-mail : info＠j-ciac.org

お問い合わせ、ご連絡はメールにてお願いします。
（担当：品川）